Asianet 96365

**Samsung Asset Management (Hong Kong) がアジア初のブロックチェーン技術ETFを上場**

【香港2022年6月9日PR Newswire】Samsung Asset Management（Hong Kong）Limited（「SAMHK」）は、アジアで初めて（注1）のグローバルなブロックチェーン関連の上場投資信託（ETF）である「Samsung Blockchain Technologies ETF（香港ドル建てカウンター: 3171.HK）」の上場を発表した。香港証券取引所（SEHK）への上場期日は2022年6月23日（木）。このETFは上場価格が2.0米ドル（約15.6香港ドル）に設定され、取引単位50ユニットの初期投資額は約100 米ドル（約780香港ドル）となる。ETFは香港ドルで取引される。

ブロックチェーンはピアツーピアで共有する分散型台帳で、ユーザー間でのデータや資産の移転を比較的効率よく安全に行うことを支援する。従来のデータ保存と比べてブロックチェーン技術は、安全性と透明性を高め、取引コストを削減する利点がある。ブロックチェーンの市場規模は49億米ドルから2028年には2,279億米ドルと、72.9%（注2）の年平均成長率（CAGR）が見込まれる。ブロックチェーンは2027年には世界の国内総生産（GDP）に相当する価額の10%を占める可能性がある（注3）。ブロックチェーン技術が急速に進化する中で、アクティブ運用によるETFによりポートフォリオマネジャーは極めて柔軟に投資機会をとらえることができる。このETFは、研究開発（R&D）、受益者と投資家など世界のブロックチェーン関連企業へ投資する。

ETF・パッシブ投資専務のCarmen Cheung氏は「データの処理と蓄積への需要は、デジタル世界の進化によって加速する。ブロックチェーン技術はさまざまなビジネスでもっと幅広く利用され、データの効率と安全性を向上させ、アクセス時間を短縮する。われわれはこれをデジタルトランスフォーメーションの未来のトレンドの1つとみている」と語った。

（注1）ブルームバーグ（Bloomberg）、2022年6月9日現在

（注2）Insight Parnters、2022年2月11日現在

（注3）世界経済フォーラム（World Economic Forum）、2020年10月23日現在

ETF情報

|  |  |
| --- | --- |
| 証券コード | 香港ドルカウンター: 3171.HK |
| 初期投資額 | 約780香港ドル/100 米ドル |
| 取引単位 | 50 |
| 管理費 | 年間0.85% |
| 投資戦略 | アクティブ運用 |
| 商品ウェブサイト | <http://www.samsungetfhk.com/product/3171/>  |

詳細は商品ウェブサイトを参照

商品ウェブサイト：<https://www.samsungetfhk.com/product/3171>

▽Samsung Asset Management (Hong Kong) Limitedについて

Samsung Asset Management (Hong Kong) Limitedは香港で主に資産運用と証券投資顧問業務に携わっている。香港証券先物委員会（SFC）からタイプ4（証券助言）とタイプ9（資産運用）の免許を取得している。

ソース： Samsung Asset Management (Hong Kong) Ltd.

（日本語リリース：クライアント提供）